

6次産業化総合化事業計画認定一覧（栃木県）

R4.3.31 現在

No.	事業名	事業の概要	事業申請者	市町村	認定年月日
1	(有)那須高原今牧場における自家産原乳及び山羊乳を利用したチーズ製造・販売事業	自ら生産した生乳を活用し、「那須高原の牧場産チーズ」というブランド化を目指し、独自のチーズ加工のノウハウにより製造するチーズを、直売所や道の駅、ホテル、レストラン、ゴルフ場、観光施設等への販売することにより、販売増加を目指す。	有限会社 那須高原今牧場	那須町	H23.5.31
2	農業生産法人が生産した米を利用加工し、付加価値の高い米粉ラスク及び米粉パン等生産から流通直売までの一括事業	自ら生産した米を活用した米粉ラスク、米粉パン等加工品の商品開発・製造・販売を行い、多角化による経営の改善を図る。	農業生産法人 株式会社兼愛農場	宇都宮市	H23.10.31
3	自社生産品であるいちごと小麦を利用した商品開発・販売事業	自社生産のいちごと小麦を活用したいちごシロップや飲料、カステラの商品開発とカフェ等での販売により経営の多角化、高度化を図り、経営の改善を図る。	有限会社 いちごの里湯本農場	小山市	H24.2.29
4	加藤農園の手作りフルーツジャム製造・販売	自ら生産したリンゴの規格外品を活用したジュース、ジャム、コンポート等の商品開発・製造・販売を行い、果樹経営の充実を図る。	加藤 隆重	矢板市	H24.2.29
5	種豚の育種、改良を目指したハム・ソーセージ・精肉の製造・販売	種豚の育種、改良を目指したハム、ソーセージ等の加工品と精肉、総菜の販売により畜産経営の高度化、改善化を図る。	有限会社星種豚場	那珂川町	H24.2.29
6	地元産紅あずまを活用した「さつまいもアイス」の加工・販売	自社生産の紅あずまを活用した「さつまいもアイス」を商品開発と直売・小売やインターネット販売による経営の改善を図る	農業生産法人 戸崎農園株式会社	壬生町	H24.5.31
7	地場農産物を活用した特産品・販売による6次産業化推進事業	地場農産物を活用した漬け物（浅漬け、古漬け、キムチ）、そうざい、あげ餅、スイーツの新商品開発とインターネット販売により販路拡大を目指す。	林農産加工合同会社	茂木町	H24.5.31
8	ブルーベリー等を使用した野菜スムージーの開発及びインショップ直販の展開	自社農場のブルーベリーと露地野菜を活用した「野菜スムージー」の商品開発と季節ごとの「こだわり農園野菜セット」の販売により販路拡大を図る。	株式会社 遊食ファーム研究会	宇都宮市	H24.5.31
9	ミートショップとファーマーズカフェの新商品開発	自家産牛肉を使用した「熟成精肉」、「焼肉」、「ローストビーフ」等の販売及び餅加工商品・スイーツ（お菓子）の開発、ドッグフードの製造販売による事業拡大を図る。	農業生産法人 株式会社前田牧場	大田原市	H24.5.31
10	ふかさわ梨園の手作り万能たれ製造・販売	自家生産の梨を使った万能たれ（醤油ベース・ゆずベース・味噌ベース）を商品開発し、製造・販売による経営の安定化を図る。	ふかさわ梨園 深澤 高俊	大田原市	H24.5.31

No.	事業名	事業の概要	事業申請者	市町村	認定年月日
11	自家玄そばを利用したそば乾麺・手打ちそば生麺の製造加工及び販売	自家栽培の玄そばを原料にした、そば乾麺・手打ちそば生麺の製造・加工・販売により農業経営の安定化を図る。	鈴木 幸一	益子町	H24.10.31
12	地産の牛乳及び、地産のニンジンを活用したニンジンミルク及びニンジンヨーグルトの開発・生産・販売	自組合の生産した牛乳とニンジンを使用した「ニンジンミルク」、「ニンジンヨーグルト」の商品開発・製造・販売により収益の向上を図る。	両毛酪農業協同組合	足利市	H24.10.31
13	地元産100%の「餅・おこわ」商品製造・販売による「古里の味水車食房」のブランド化	自ら生産したもち米を使用した「切り餅」、「おこわ」の商品開発と製造・販売により、農業経営の安定化を図る。	坂本 政明	栃木市	H24.10.31
14	自家生産大豆を活用した味噌、豆腐の新商品開発	自ら生産した米、大豆を使用した「味噌」、「豆腐」の商品開発・製造・販売により、農業経営の改善を図る。	岩村 文郎	那珂川町	H24.10.31
15	手づくりトマトピューレの製造・販売	自家生産したトマト（小玉果・規格外）を使用した「トマトピューレ」の開発・製造・販売により農業経営の安定化を図る。	小白井 孝治	大田原市	H24.10.31
16	「完熟にっこり梨」を使った地サイダー・あめの新商品開発と製造・販売事業	自家生産の梨（にっこり）を使用した「完熟にっこり梨サイダー」、「完熟にっこり梨あめ」を開発と販売により所得の安定化を図る。	金田 正	芳賀町	H25.5.31
17	自家生産した安全、安心な和牛の直売事業	もと牛生産から肥育した黒毛和牛を活用して、精肉から直売までを行い経営の安定化を図る。	横尾 武男	鹿沼市	H25.5.31
18	ブルーベリー観光体験農園での摘み取り販売及びジャムの製造販売	自ら生産したブルーベリーを活用したブルーベリージャムや加工用冷凍ブルーベリーの製造販売及びブルーベリーの摘み取り販売を行い所得の向上を図る。	発田 亮	大田原市	H25.5.31
19	和なしと人参を使用した漬けタレ、ドレッシングの加工食品開発	自家生産した和なしと人参を使用してタレやドレッシングの商品開発と販売により所得の向上を図る。	大野果樹農園 大野 耕一	那須烏山市	H25.5.31
20	タラゴンを自社栽培し、風味豊かなこだわりのハーブ・タラゴンドレッシングを開発・生産・販売する事業	自社生産したハーブ（タラゴン）を原料とした、ドレッシングの開発、製造・販売により、経営の向上を図る。	6月の森農業生産法人 ブルーベリーファーム 有限会社	佐野市	H25.10.31
21	焼き鳥のタレとなるすりおろしニンニクの加工販売	自社生産及び連携農家のにんにくを活用し、焼き鳥のタレの原料となる「すりおろしニンニク」の製造・販売により、収益の改善を図る。	ラファーム株式会社	宇都宮市	H26.2.28

No.	事業名	事業の概要	事業申請者	市町村	認定年月日
22	自社農産物を用いた「香り黒米もちのレトルト商品」と「焼芋パウダー」の開発・加工・販売事業	自社生産の古代米やもち米を活用した「レトルト商品」や、さつまいもを活用した「焼芋パウダー」の製造・販売により、経営の安定と雇用の拡大を図る。	農業生産法人 有限会社ECO山本	小山市	H26.2.28
23	「そばの里まぎの」のそばと黒豆を用いた「そば黒豆ブレンド茶」「そば焼酎」の開発・加工・販売事業	自ら生産したそば及び黒豆を活用した「そば黒豆ブレンド茶」と「そば焼酎」の開発、販売を行うことにより、農業の高付加価値化と経営の安定化を図り、牧野地区の知名度と集客力の向上を目指す。	農事組合法人 そばの里まぎの	茂木町	H26.3.31
24	篠原ファームの自社産「いちご」を用いた「いちごスイーツ」開発と直売事業	自社生産のいちごを活用し、スイーツ（ジェラート、ケーキ、焼き菓子）等の製造・販売及び自社生産のいちごの直売により、付加価値の高い農業経営を目指し所得の向上と雇用の拡大を図る。	農業生産法人 株式会社篠原ファーム	小山市	H26.5.30
25	川田農園の新鮮な季節野菜を用いた高付加価値化による飲食店への販売事業	自社生産の野菜を活用し、真空加工野菜・急速冷凍加工野菜を製造して、飲食店への販売により、付加価値の高い農業経営を目指し収益の改善を図る。	有限会社川田農園	益子町	H26.5.30
26	イチゴの移動摘み取り及び加工・販売事業	自社生産のいちごを活用し、加工品（アイスクリーム・スムージー）の開発、いちごの移動摘み取りの販売等により、収益の改善を図る。	農業生産法人 株式会社かっぺ	矢板市	H26.5.30
27	那須高原ハーレー牧場の「こだわり生乳」を用いた「スティックチーズ」の開発と販売事業	自社生産のこだわりの生乳を活用し、「スティックチーズ」の製造・販売により、収益の向上を図る。	有限会社 ハーレイ牧場	那須塩原市	H26.5.30
28	自家生産そばの焼き菓子&パン製造及び「そば菓子工房かしこ」・「農家そば処蕎香」等での販売事業	顧客等から土産品の要望があったことから、商品コンセプトは「気品×素朴な焼き菓子&パン～秘密は挽きたてそば～」とし、素朴でなつかしい風味を顧客に提供する。自家生産の玄そばを製粉し、そば焼き菓子（ガレットブルトンヌ、そばスコーン、そばチョコチップクッキー等）及びそば粉パン（そばフランスパン、そばあんぱん）を製造し、「そば菓子工房かしこ」や「農家そば処蕎香」等で販売することにより、所得の向上を図る。	中嶋 正	壬生町	H26.10.31
29	野口いちご園の「とちおとめ」を用いた「いちごミルクのもと」の開発・販売事業	自家生産した「とちおとめ」を活用し、子供や高齢者をターゲットに、いちごの果実香と甘み・酸味を楽しめるように、とちおとめを100%使用した「いちごミルクのもと」を製造し、県内の道の駅や農産物直売所で販売することにより、所得の向上を図る。	野口いちご園 野口 喜一郎	真岡市	H26.10.31

No.	事業名	事業の概要	事業申請者	市町村	認定年月日
30	那須岡田牧場の「牛のさらさら堆肥」製造・販売事業	自社の堆肥を提供した農業者から、「生産物の生育が良好」等の好評を得たため、自社の牛糞を活用した新たな堆肥の商品化に取り組む。商品コンセプトを「軽くてさらさら、臭いが少ない、土や作物を元気にする牛の堆肥」とし、おがくずを使用せず、茶殻・J-ヒ-殻・Jカッパ-トを使用した「牛のさらさら堆肥」の製造に取り組み、専業農家への直接販売や、地元の農業資材商社と提携し一般消費者向けに小売販売を行い、経営の改善と雇用の拡大を図り、付加価値の高い農業経営を目指す。	有限会社 那須岡田牧場	那須町	H26.10.31
31	刈部養鶏場の鶏卵を用いたタンタハウス特製「栗プリン&シフォンケーキ」加工・販売事業	刈部養鶏場の鶏卵と和栗（ぼろたん：渋皮がポロンと剥ける和栗の新品種）を活用し、こだわり卵と和栗が出会った美味・濃厚スイーツを商品コンセプトとした「栗プリン」と「栗シフォンケーキ」を製造する。販売については、こだわりスイーツ入手のために手間暇を惜しまない層をターゲットに、自ら所有する加工所兼売店（タンタハウス）、道の駅、農産物直売所、地元飲食店、インターネットで行い、所得の向上と収益の安定化を図るとともに、生産・加工・販売の一貫体制を構築し、雇用の増加を目指す。	刈部養鶏場 刈部 明彦	宇都宮市	H27.2.27
32	株式会社野村牧場の「牛肉・特製うまいもんシリーズ」及び「精肉」の加工・販売事業	道の駅より牛肉総菜を提供してほしいとの話があり、自社で生産した牛肉を活用し、高級食材牛肉を美味しく手軽に食卓で堪能できる牧場直営の新鮮なお総菜を商品コンセプトに「牛肉・特製うまいもんシリーズ」として食感にこだわった「ミンチカツ、ハンバーグ、コロッケ、牛すじ煮込み」の製造や精肉の加工を行う。販売については、毎日の食卓を担う主婦やその家族、道の駅の来訪者をターゲットに、県内の道の駅や焼肉屋、インターネットで販売することにより経営の発展を目指すとともに、雇用の確保と付加価値を高めた農業経営を図る。	株式会社野村牧場	下野市	H27.2.27
33	社会福祉法人パステルが栽培する桑の葉を用いた「パウダー・麺類・スイーツ」の加工・販売事業	自ら生産した桑の葉を活用し、太陽の恵みと大地の力で生命力豊かに育てた桑の葉を商品コンセプトに、艶やかで深い緑の桑の葉を生かし、香ばしく風味豊かで栄養豊富なスイーツやうどん等「桑の葉うどん、桑パウンドケーキ、桑茶クッキー、桑の葉パウダー」を開発・製造する。販売については、法人が運営する直売所、道の駅、高速道路のサービスエリア、インターネットで行い、施設利用者の就労支援と地域活性化等を図る。	社会福祉法人 パステル	野木町	H27.2.27

No.	事業名	事業の概要	事業申請者	市町村	認定年月日
34	自家生産の巨峰とマスカットベリーAを用いた「こだわりぶどうジュース」の開発・販売事業	自ら生産したぶどう（巨峰、マスカットベリーA）を活用し、果汁100%のこだわりぶどうジュースを製造・販売することにより、所得の向上と付加価値の高い農業経営を目指す。販売は、自家観光ぶどう園の来訪者を主なターゲットとし、併設された直売所での小売販売のほか、百貨店等へのギフト商品の卸販売を実施する。また、外食店等への業務用販売も通年で実施し、季節や天候による収入の変動を抑え、安定した売上げ確保を実現する。	小林一夫ぶどう園 小林 義彦	栃木市	H27.5.29
35	自家産もち米を用いた「杵つき餅」の製造及び販売事業	水稲もち米を活用し、米の販売先から要望のあった杵つき餅を製造・販売することにより、土地利用型経営の付加価値化に取り組み、経営の多角化の確立を目指す。杵つき餅は、「白杵つき餅、玄米杵つき餅、豆杵つき餅」の3種類を製造し、消費者の食べやすさ購入しやすさを考慮した個包装や販売ラベルを工夫し、直売所・小売店等への販売により、経営の安定を図る。	株式会社 和氣ふぁーむ	塩谷町	H27.5.29
36	自社産さつまいもを用いた「焼き干しいも」と「冷やし焼きいも」の開発・販売事業	自社生産のさつまいもを用いた新商品（「焼き干しいも」、「冷やし焼きいも」）の開発・製造を行い、付加価値の高い農業経営と所得の向上を目指す。「焼き干しいも」は、焼いたさつまいもを天日干しにし「もっちり・しっとり」の新食感な商品で、高い品質を求める女性をターゲットに高級スーパー、インターネットで販売する。「冷やし焼きいも」は、移動販売車を夏季も有効活用し、夏でもひんやりとしたデザート感覚の焼きいもを値頃感のある新しいスイーツ商品として、子どもからお年寄まで幅広い年代を対象に販売し、リピーターを増やす。	株式会社和みの杜	さくら市	H27.10.30
37	自家生産はちみつと地元農家のフルーツを用いた「さとの果実（果物のはちみつ漬け）」の開発・販売事業	自家生産したはちみつを原料に、地域の農家が生産した果物（いちご、ブルーベリー、うめ、ゆず）を用いて「果物のはちみつ漬け」の製造・販売を行う。健康志向の方や高齢層を主なターゲットとし、既存の直売所での小売販売のほか、外食店や観光施設等への卸販売を実施することにより、自園の知名度やブランド力を高め、所得の向上を図る。	島田養蜂園 島田 誠一	壬生町	H27.10.30

No.	事業名	事業の概要	事業申請者	市町村	認定年月日
38	自社生産の本生黒きくらげを活用した商品の開発・販売事業	自社生産の本生黒きくらげを用いた「本生きくらげわさびあえ」の製造・販売を行い、生産・加工・販売の一貫体制を構築する。健康維持に関心のある中高年層、美容に高い意識を持つ女性をターゲットに、既存の販売チャネルを活かした高級スーパー、ホテル、直売所、インターネットでの販売により、付加価値の高い新商品を販売し、更なる経営発展を図る。	有限会社 那須バイオファーム	高根沢町	H27.10.30
39	自家生産のこだわり卵を生かした「スイーツ&デリカ」の開発・販売による卵の魅力発信拠点構築事業	顧客から「お土産」として加工品のニーズがあったことから、自社で生産する高級卵「磨宝卵GOLD」を用いた新商品（プリン、たまごタルト、マヨネーズ、卵焼き）の開発・販売を行い、女性を中心とした若年層の新規顧客獲得を目指す。また、既存直売所をリニューアルし、新商品のほか地域農産物等の直売も併せて行い、魅力ある商品販売を展開することにより、自社の知名度・ブランド力を高め、農業経営の更なる向上、雇用の拡大及び地域の活性化を図る。	有限会社卵明舎	宇都宮市	H28.3.31
40	栃木県産の大麦・桑の葉等を活用し育てた「ダチョウ肉」の「ソーセージ」加工・販売事業	地域の特産品である桑の葉や栃木県産の飼料（大麦・大豆等）で育てたダチョウ肉を用いた「ソーセージ」の開発・販売を行う。ダチョウ肉は低カロリーであることから、健康や美容の意識が高い消費者をターゲットとし、手軽に楽しめるソーセージを提案することにより、ダチョウ肉の知名度アップを図り、自園の経営の安定、所得の向上を目指す。併せて、だちょうの飼料（桑の葉）及び新商品の副原料（はとむぎの実）を使用することにより、地域の活性化と地域ブランドの向上を図る。	小山だちょう園 片柳 雄大	小山市	H28.6.30
41	希少な純国産鶏「もみじ」の有精卵を生かした「那須の子宝たまごの贅沢プリン」の開発・販売事業	パン屋「ふくら」を開業したが、原料の鶏卵の品質に満足できず、自ら養鶏業を開始し、平飼いに適した鶏である「もみじ」を導入し有精卵として採卵した卵を「那須の子宝たまご」として販売したところ、消費者の評価は高かった。この「那須の子宝たまご」活用し、「那須の子宝たまごの贅沢プリン」の開発を行い、ターゲットを「20代～30代の働く女性」及び「子育て世代の母親」として、県内の道の駅や直売所での販売、イベントでの出張販売、インターネット通信販売により、所得の向上と付加価値の高い農業経営を目指す。	浅野鶏卵 浅野 晃子	那須町	H28.6.30

No.	事業名	事業の概要	事業申請者	市町村	認定年月日
42	若山農場産のたけのこを使用した加工品の開発・販売事業	管理された平地林で生産した自社産たけのこを活用した加工品「たけのこの水煮、和風メンマ」の開発・販売を行う。販売にあたっては、自社併設の直売所や道の駅等での消費者向け小売販売のほか、外食店等の業務用の需要も開拓する。旬の短いたけのこを加工し通年販売することにより、所得の向上及び経営の安定化を図りつつ、観光農園シーズン（春秋）外でも「竹」を総合的に楽しめる空間作りを実施する。	株式会社ワカヤマファーム	宇都宮市	H29.3.31
43	自家生産玄そばを使用した「日光鶴亀手打ち蕎麦生麺」と「日光鶴亀蕎麦プリン」の開発および販売事業	自ら生産した玄そばを活用し、「そば生麺」と「そばプリン」の開発・販売を行う。新たに3期作に取り組みることにより、玄そばの生産性の向上を図りつつ、日光市を訪れる観光客等に対し、年3回味わうことができる「新そば」を訴求しながら、既存の自家そば店舗や道の駅等で販売を行う。これにより、所得の向上、経営の安定化を目指すとともに「日光そば」のブランド力の向上及び地域の活性化を図る。	半田耕一	日光市	H29.3.31
44	那須高原で育てた青じそを使った新商品開発・販売事業	自ら生産した青じそを活用し、「青じそ漬け物加工品（青じそ辛味漬け、青じそさっぱり漬け、青じそニンニク漬け、しその実漬け）」の商品開発を行う。商品コンセプトを「那須高原の豊かな自然に育まれた青じそをご飯のお供や薬味として手軽にいただける健康惣菜」とし、那須高原を訪れる家族連れやシニア世代、栃木県内の道の駅を訪れる主婦層をターゲットに販売することで、冬期の収益改善を図り、所得向上と経営の安定化を目指す。	青葉屋 平山輝貴	那須町	H29.3.31
45	栃木県産果実を活用した植物性乳酸菌発酵果実製品「LabFru（ラブフル）」の開発・販売事業	組合員が生産した果実を植物性乳酸菌により発酵させた果実発酵食品の開発・販売を行う。販売にあたっては、当組合が持つネットワークを活用して百貨店やリゾートホテル、道の駅などへの卸販売のほか、組合員の直売所やインターネットを活用し直接販売を行う。30～40代の健康志向の女性をメインターゲットに付加価値の高い加工品を開発販売することにより、所得の向上及び経営の安定化を図り、組合員の経済的地位の向上を図る。	とちぎ農業ネットワーク企業組合	宇都宮市	H29.6.30

No.	事業名	事業の概要	事業申請者	市町村	認定年月日
46	自家産山田錦を用いた地酒「新波」の開発・販売事業	自ら生産する酒造好適米を100%使用した地酒「新波」を開発し、地元の蔵元に「袋吊り絞り」製法での醸造を委託する。販売は、単一農家が生産した原料米のみ使用の希少価値をアピールすることにより、既存の主食用米「NIPPA米」の首都圏の顧客や地元内外の飲食店ほか、新たに酒類販売店等へ販路の拡大を図り所得の向上を目指す。	NIPPA米 田中潔	栃木市	H30.2.28
47	自社産スカイベリーを用いたジュースの開発・販売事業	自社生産のスカイベリー（いちご）を活用した砂糖不使用の100%ジュースを開発・製造（委託）する。スカイベリーの高級感をアピールしつつ、フルーツカクテルやソーダ割などを提供する飲食店を主体に、道の駅等での販売を展開し、所得の向上及び経営の安定化を図る。	株式会社新日本農業	小山市	H30.3.30
48	ヤシオマスの未活用部位を用いた新商品の開発・加工・販売事業	自社養殖のヤシオマス（三倍体ニジマス）の中骨や中落ち等を有効利用したボーンチップス、油煮、魚だしを開発し、既存の取引先である日光・鬼怒川地区のホテル・旅館、飲食店のほか、首都圏のレストラン等への販売により、ヤシオマスブランドの更なる普及を展開し、所得の向上及び経営の安定化を図る。	有限会社大滝	日光市	H30.3.30
49	自家産米ゆうだい21を用いた玄米麹味噌の開発・販売事業	自ら生産するうるち米「品種：ゆうだい21」の中米を活用した玄米麹味噌を開発し、農業収入の向上を図る。仕込みは地元の味噌加工業者に委託し、購入後半年から1年熟成させる「自家製風味噌」として一般消費者、既存の米の顧客向けに直接販売する。	人見浩農園 人見 浩	那須町	H30.3.30
50	完熟りんごジュースの小瓶・ギフトセットの開発・製造・販売事業	様々な顧客ニーズに対応するため、「100%純粋りんごジュース」（1ℓ瓶）の飲みきりサイズ（250ml瓶）や併せて飲み比べギフトセットを開発・製造し、販売拡大を目指す事業	荒牧りんご園 荒牧 栄治	宇都宮市	H30.8.31
51	農村レストラン開設による自家産そばの飲食・販売・そば打ち体験事業	農村レストランを整備し、そばの店内飲食やお土産用冷凍生麺の製造・販売を新たに事業として展開。そば打ち体験教室の効果的な実施により売上拡大を図るとともに益子のそばのPRに努める。	鈴木林一郎	益子町	H30.11.30

No.	事業名	事業の概要	事業申請者	市町村	認定年月日
52	那須町産ぶどうと耕作放棄地から再生した桑（マルベリー）を活用した新商品開発と自社ワイナリー事業	グループ企業が経営するリゾート施設内にワイナリーを開設し、ワイン用ぶどうと耕作放棄地から再生した桑の実を活用したワインを醸造。同時に、桑の葉の青汁、サプリメントなどを開発し、ワイナリー内直売所、自社直営店で販売することにより、那須地域のブランディングと滞在型観光客の増加を目指す。	ロイヤルベリーズ ファーム株式会社	那須町	H31.2.28
53	自家産さつまいもを使用した天日干し丸干しいもの製造・販売事業	青果販売に不向きな小ぶりなさつまいもを活用し、「天日干し丸干しいも」を自社製造。手軽なサイズの「150g入り小袋」、家族用や手土産向け「340g入り大袋」を自家直売所や道の駅等で販売することにより、農業経営の安定化、所得の向上を目指す。	石崎農園 石崎有祐	上三川町	H31.2.28
54	自社産スイートピーを使用したスイートピーリキュールの開発・販売事業	摘花により廃棄されるスイートピーの花弁を活用した甘く華やかなリキュールを製造し、スイートピーの花言葉である「門出」を祝うお酒として贈答用、結婚式での利用拡大を目指す。自社直売所及びインターネットによる直接販売のほか、酒販可能な既存の取引先（花店）や飲食店へ卸販売することにより、新規顧客の獲得と経営の安定化を図る。	株式会社 カクタ花農場	上三川町	H31.3.29
55	放牧で育てたジャージー牛の牛乳を使用した発酵バター（欧州では一般的だが国内では少ない）の開発。特別なギフトを求める消費者や高級レストラン等をターゲットに販売を展開。地元の酪農家とも連携し、生乳生産量本州一である那須地域の新たな地産バターの市場価値創出を目指す。	森林ノ牧場株式会社	那須町	R1.9.30	
56	自家産規格外さつまいもを有効利用したスイーツの開発・販売事業	自ら生産するさつまいも（有機栽培）の規格外品を活用し、焼き芋の「干し芋 ショコラ」や「夏焼き芋」といったスイーツの製造・販売を行う。 都内の既存の販売先を中心に、新たに若い女性をターゲットとした商品づくりを行うことにより、幅広い世代に販売展開を図る。	元澤 鋭州	足利市	R2.1.31

57	自家野菜と旬素材の本格アジアンレストラン事業	自ら生産する米、野菜、果樹を活用し、古民家を改装するアジアンレストランでメニュー提供する。 宣伝用には、ランチメニューを提供する移動販売車を導入し、イベント等での認知度向上を図り、売上の拡大を目指す。	永見 彰宏	宇都宮市	R2.3.31
58	小山市産「ララベリー」（桑の実）を活用した新商品開発・加工・販売事業	自家生産した桑の実（品種名：ララベリー）を使用したララベリージャム、ミックスジャム及び冷凍果実の開発・製造・販売を行うことにより、施設利用者の取組創出・工賃向上と事業収益の向上を図る。 新商品については、職員が施設利用者とともに製造し、ノウフクJAS品として販売する。	社会福祉法人 パステル	小山市	R3.11.30
59	自家生産の「高館当帰（日本山人参）」等を活用した新商品の開発および販路拡大事業	自家生産の高館当帰（ヒュウガトウキ／日本山人参）の葉・莖を乾燥・粉末化した新商品の開発・製造を行い、近隣の道の駅における販売や飲食店への販売を行う。また、自家生産の白なた豆、クコ、キランソウ及びハブソウを乾燥・粉末化した新商品の開発・製造・販売も行うことにより、所得の向上と地域の活性化につなげる。	ユキヒロファーム 落合 啓人	益子町	R4.3.31

(株)農林漁業成長産業化支援機構によるファンド出資同意案件（栃木県）

No.	事業体の名称	事業の概要	政策的意義	サブファンド	市町村	出資決定月
1	株式会社つちのか	栃木県足利市の農畜産業者が、菓子を中心とした加工食品を製造・販売する地元のパートナー事業者とともに、地元産の農畜産物の特色を活かした加工食品の製造・販売を行う事業	<ul style="list-style-type: none"> ・地域農業者の販路拡大 ・地域の農畜産物の付加価値向上 ・地域の雇用拡大 	とちまる6次産業化成長 応援ファンド投資事業有 限責任組合	足利市	H26.9